

本資料の著作権は芝浦工業大学 奥田宏志にあります。許諾なく本資料を本研修以外で利用することはできませんのでご注意ください。

関私教協北部地域 2023年度第1回研修会

芝浦工業大学 「教職課程自己点検・評価」の 取り組み事例報告

芝浦工業大学 奥田宏志

芝浦工業大学について

- ・1927年創立

- ・学部

 - 工学部

 - システム理工学部（以下、シス理工学部）

 - デザイン工学部（以下、デザ工学部）

 - 建築学部

- ・大学院 理工学研究科（以下、大学院）

- ・キャンパス・・・豊洲（東京都江東区）、大宮（さいたま市）

- ・取得できる教員免許状

 - 一種免許状（中学校教諭・高等学校教諭）

 - 専修免許状（中学校教諭・高等学校教諭）

- ・教科・・・数学・理科・情報・工業

本日の内容

1. 大学の評価体制について
2. 教職課程組織の見直し
3. 教職課程の自己点検・評価の見直し
4. 教職課程の自己点検・評価フローの見直し
5. 自己点検・評価の課題と今後について

1. 大学の評価体制について

自己点検・評価(毎年実施)

・大学全体 自己点検・評価報告書

- ・工学部 自己点検・評価報告書
 - 学科 自己点検・評価報告書
 - 科目 自己点検・評価報告書
(英語、数学、・・・**教職**科目)
- ・シス理工学部 自己点検・評価報告書
 - 学科 自己点検・評価報告書
 - 科目 自己点検・評価報告書
(英語、数学、・・・**教職**科目)
- ・デザ工学部 自己点検・評価報告書
- ・建築学部 自己点検・評価報告書
- ・大学院 自己点検・評価報告書

認証評価(7年毎)

大学基準協会

- ・2004年度受審(第一期)
- ・2011年度受審(第二期)
- ・2018年度受審(第三期)



- ・単位の実質化に関する指摘
(教職科目)
 - 2022年7月に回答
 - 2025年度受審(第四期)
- ・2022年度(R4)から
教職課程自己点検・評価義務化

2. 教職課程組織の見直し

認証評価(7年毎)

大学基準協会

- ・2004年度受審(第一期)
- ・2011年度受審(第二期)
- ・2018年度受審(第三期)



- ・単位の実質化に関する指摘(教職科目)
 - 2022年7月に回答
 - 2025年度受審(第四期)
- ・2022年度(R4)から
教職課程自己点検・評価義務化



2021年度に全学組織である
教育イノベーション推進センター
(センター長は副学長)
に**教職支援室**を設置



教職課程の運営を組織化
単位の実質化に向けた取組開始
内部質保証体制構築



2021~2022年度 **室長を担当**

自己点検・評価フローの構築

3. 教職課程の自己点検・評価の見直し

自己点検・評価(毎年実施)

- ・大学全体 自己点検・評価報告書
- ・工学部 自己点検・評価報告書
 - 学科 自己点検・評価報告書
 - 科目 自己点検・評価報告書
(英語、数学、・・・**教職**科目)
- ・シス理工学部 自己点検・評価報告書
 - 学科 自己点検・評価報告書
 - 科目 自己点検・評価報告書
(英語、数学、・・・**教職**科目)
- ・デザ工学部 自己点検・評価報告書
- ・建築学部 自己点検・評価報告書
- ・大学院 自己点検・評価報告書

自己点検・評価(2021年度(R3)～)

- ・大学全体 自己点検・評価報告書
(**教職課程の章を追加**)
- ・工学部 自己点検・評価報告書
 - 学科 自己点検・評価報告書
 - 科目 自己点検・評価報告書
(英語、数学、・・・**教職**科目)
- ・シス理工学部 自己点検・評価報告書
 - 学科 自己点検・評価報告書
 - 科目 自己点検・評価報告書
(英語、数学、・・・**教職**科目)
- ・デザ工学部 自己点検・評価報告書
 - 教職** 自己点検・評価報告書
- ・建築学部 自己点検・評価報告書
- ・大学院 自己点検・評価報告書
 - 教職** 自己点検・評価報告書

5. 自己点検・評価の課題と今後について

教職課程 質保証のサイクル[※]

学修成果（目標）の設定と 教育課程の編成

- ・ 教職課程ポリシー設定
- ・ シラバス作成
- ・ 学修成果の明確化
- ・ 効果的な教授(授業)方法の開発 等

学修成果（目標）を修得 させるための教育・学修実践

- ・ 効果的な教授(授業)方法の展開
- ・ 適正な成績評価と単位認定
- ・ 教職課程FDの実施 等

自己点検・評価を踏まえた 改善と情報公開

- ・ 自己点検・評価、外部評価による
評価結果を踏まえた改善計画策定
- ・ HP等による外部への情報公開
等

教育内容・方法、学修成果 の自己点検・評価

- ・ 教授(授業)内容と方法の適切性
- ・ コアカリキュラムとの整合性
- ・ 教職課程ポリシーの適切性
- ・ 教育課程の適切性 等

※詳細な運用・実施については現在検討中